

## 芝浦工業大学校友会 栃木支部規約

(名称)

第1条 本会は、「芝浦工業大学校友会 栃木支部」と称する。

(事務所)

第2条 本会の事務所は、「栃木県宇都宮市塙田1-1-20」栃木県庁内に置く。

(目的)

第3条 本会は、栃木県内在住及び栃木県内に勤務する芝浦工業大学（その前身を含む。以下「母校」という）卒業生の会員相互の交流と親睦を深めるとともに、併せて母校発展に寄与することを目的とする。

(事業)

第4条 本会は、前条に規定する目的を達成するため、次に掲げる事業を行う。

- (1) 会員の社会活動の増進、教養及び知識の向上のために有用な各種講演会、講習会、研究会等の開催及び運営
- (2) 会員相互の交流と親睦を深めるための懇親会の開催及び会員名簿の作成
- (3) その他本会の目的を達成するために必要な事業

(会員)

第5条 本会の会員は、母校の卒業生で、次の者をもって組織する。

- (1) 栃木県内に在住している者
- (2) 栃木県内に勤務している者
- (3) その他本会の目的に賛同し、支部長の推薦のあった者

(役員)

第6条 本会には、次の役員を置く。

- (1) 支部長1名
- (2) 副支部長若干名
- (3) 幹事若干名
- (4) 監事若干名

2. 各役員は、総会で選出する。

(役員の職務)

第7条 役員の職務分掌は、次のとおりとする。

- (1) 支部長は、本会を総理し、会議の議長となる。
- (2) 副支部長は、支部長を補佐し、支部長に事故あるときはその職務を代理する。
- (3) 幹事は、支部活動の企画運営を行う。
- (4) 監事は、支部活動の執行の状況を監査する。

(役員の任期)

第8条 役員の任期は、2年とする。ただし、再任は妨げない。

2. 任期の満了後も、後任者が定まるまでは、その職務を執行する。

(顧問)

第10条 本会に顧問を置くことができる。

2. 顧問は、総会において推薦する。

(会議)

第11条 本会の会議は、通常総会、臨時総会、役員会及び幹事会とする。

2. 通常総会は、毎年1回、臨時総会は必要に応じ、開催するものとする。

3. 役員会、幹事会は、随時支部長の招集によって開催するものとする。

(会計及び経費)

第12条 本会の会計年度は、毎年4月1日に始まり翌年3月31日に終わる。

2. 本会の経費は、年会費、負担金、助成金、寄付金、その他の収入をもつてあてて。

3. 年会費は年間1,000円とする。

(予算及び決算)

第13条 本会の予算及び決算は、これを通常総会に提出し、承認を得なければならない。

(事務局)

第14条 本会に事務局を置く。

2. 事務局員は、支部長が指名する。

3. 事務局には、事務局長、事務局次長を置く。

4. 事務局長は、支部長の指揮を受け本支部の事務を処理し、本会の事務の運営にあたる。

5. 事務局次長は、局長を補佐し、局長に事故あるときは、その職務を代理する。

6. 事務局員は、事務局長の指揮を受け、本会の事務を処理する。

(規約改正)

第15条 この規約は、総会において支部員の同意がなければ改正することができない。

(その他の事項)

第16条 この規約に定めのない事項にあつて本会運営のために必要な事項は、役員会の決議によって定める。

(附則)

1 この規約は、平成18年11月18日から実施する。

2 従前の栃木支部規約は、廃止する。